

清水 ゆき

開成町議会議員

2024 年度秋期活動報告書

発行：令和 6 年 10 月
発行責任者：清水友紀支援の会
連絡先：※紙面にて掲載
yukishimizu06@gmail.com

撮影 2024 年 6 月。駅頭挨拶

【ごあいさつ】日頃より開成町議会にご関心をお寄せいただき有難うございます。
町民の皆さまから頂くご意見を大切に、議員活動に励んでいます。
本紙では 2024 年 4 月から 9 月までの活動をご報告いたします。

テーマ！
まちづくり

自然環境と都市計画。
便利さを求めながらも、
守りたいものは



9月議会の一般質問では、更新時期を迎えている開成町の都市計画をとりあげました。（議員個人がテーマを決め、1時間の持ち時間で町長に質問できる機会です）

都市計画とは、20年後の開成町を考え、道路整備や土地利用について、方針や将来図が示されるものです。改訂する今こそ、

農振地域（町北部）の農地をどう維持していくのか。

駅前通り線だけでなくその周辺も整備する事業は、財政を圧迫するのに本当に必要なのか

など、町民の皆様との話の中で漏れ聞こえる疑問に対し、納得のいくご説明ができるよう、20 年後の開成町の姿を見据え、議論を重ねる必要性を訴えました。



また本町の自然環境の良さや、地球温暖化対策を生かした計画となるよう、1時間をめいっぱい使い質

町の一大事業が進行中

開成駅前通り線とその周辺を整備する事業は、都市計画上、本町の経済・賑わい創出の拠点として、重要な位置にあります。

実際のところ、現在は土地買収など、既に目に見えて進行中です。

財政的にも非常に大きな公共事業のため、事業の過程だけでも町民に周知することを要望しました。

現行の都市計画。

「人と水と緑が調和する活力ある快適都市“かいせい”

町長の答弁では、町の第一印象となる一帯を整備するこの事業に対し、「田舎モダン」のコンセプトに沿った景観や雰囲気表現していきたいとのこと。さらに、地球温暖化対策を講じた取り組みも表す玄関口を想定していることが伺えました。

今後、町民の皆さまには、事業の説明とともに、そのような町長の思いを熱意を持って伝えることを要望しました。

図書館の話はどうなった

教育は「一丁目一番地」と重視している山神町長。就任当初は、駅前に商業施設や学習スペースを含む、複合的な図書館を建てる構想を掲げていました。

答弁では「図書館はぜひ実現させたいと以前よりも強く思っている。」との思いを示されました。

近い将来、町民の皆さまと協議をして進めていくとして、場所や形態の明言はありませんでしたが、現在は職員の町外視察や研修を進めているそうです。

その他、足柄紫水大橋と国道 255 線が約 3 年後に繋がることで必要になる整備について、また都市計画に関わる人口推計や景観条例に関して問いました。